

- 1 主題名 困難を乗り越える人間の強さや気高さ D-(22) よりよく生きる喜び
- 2 教材名 「義足の聖火ランナー」

3 主題設定の理由

(1) ねらいとする価値について

本学習は、「人間には弱さと、それを乗り越えようとする強さや気高さがあることを理解し、人間として生きる喜びを感じ、よりよく生きようとする」をねらいとして構成している。小学校高学年の段階においては、人間であれば誰しもがもっている弱さと同時に、それを乗り越えようとする強さや気高さについて理解することができるようになってくる。しかし、児童は様々な障害や困難に出会うことで悩んだり苦しんだりすることが少なくない。自分に自信がもてず劣等感にさいなまれたり、人をねたんだりうらやましく思ったりすることもある。その一方で、崇高な人生を送りたいという人間の持つ気高さを求める心ももっている。そこで、困難に出会った時の人間の行為のすばらしさや美しさに気付くことができるようにして、よりよく生きようとする意欲を高めたいと考え、本主題を設定した。

(2) 児童の実態

本学級の児童は、約束やきまりを大事にして穏やかに生活している。多くの児童は、進んでみんなの前に出ることは苦手意識がある。失敗への恐れや自信のなさがうかがえる。うまくいかないことがあると、それを乗り越えられず一人で悩む事も少なくない。アンケートの結果を見ると、自分の弱さを認識していること、なりたいたい自分をもっていることがわかる。そこで本授業を通して、人間の弱さとともに強さ、気高さを理解し、さらに自分の目指す生き方に目を向けることでよりよく生きていこうとする意欲を高めていきたい。

「よりよく生きる」に関する実態調査 6年1組計31名 (9月30日実施)

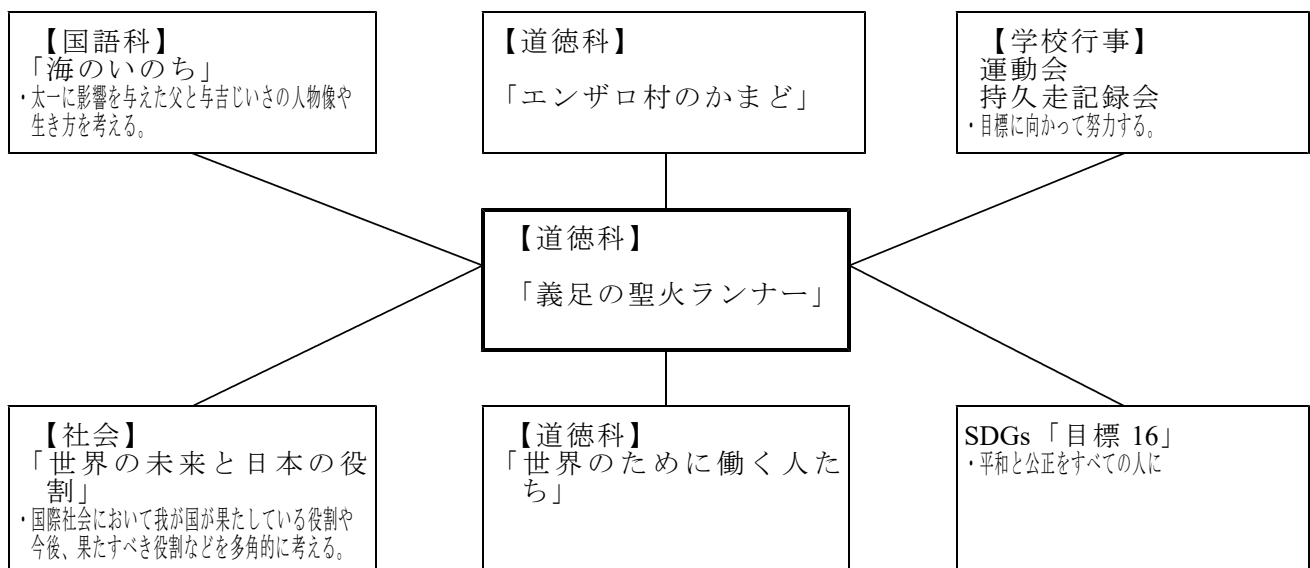
- ①自分にはよいところがあると思いますか。 はい…28名 いいえ…3名
- ②自分には弱いところがあると思いますか。 はい…28名 いいえ…3名
- ③どんな自分になりたいと思いますか。
- ・優しい人・信用される人・人を笑顔にする人・思いやりのある人・自制心のある人
 - ・人に流されない人・いろいろなことにチャレンジする人 など

(3) 教材について

本教材では、長野冬季オリンピック聖火リレー最終区間のランナーを務めたクリス・ムーンの活躍が描かれている。地雷除去作業中の事故で右手足を失った彼は、地雷による被害から世界中の人々を救うため、チャリティーマラソンにチャレンジする。困難を乗り越えようとする強い思いや、彼が目指す誇りある生き方について考えられるようにしながら、人間としてよりよく生きる喜びに迫りたい。

そこで、「クリス・ムーンはなぜ走り続けるのか」を中心発問とし、困難を乗り越えるだけでなく、自分の良心に従って生きる彼の生き方についても考えていきたい。その際、地雷が悪魔の兵器と呼ばれる所以についても補足する。身体だけでなく心を壊す兵器であることを知ることによって、彼が出会った困難の大きさとそれに立ち向かう彼の強さや気高さ、誇り高い生き方を実感させたい。話し合いを通して、彼の生き方に自我関与することによって、児童一人一人が現在の自分を見つめ、さらにこれからはなりたいたい自分について思いを巡らすことで、よりよく生きようとする意欲を高めていきたい。

(4) 他の教育活動との関連 (本時は太枠)



4 本時の指導

(1) ねらい

クリス・ムーンが走り続ける理由について考えることを通して、困難を乗り越えようとする人間の強さ気高さを理解し、よりよく生きようとする意欲を高める。

(2) 準備・資料

場面絵、ワークシート、ホワイトボード、プロジェクター、スクリーン

(3) 展開

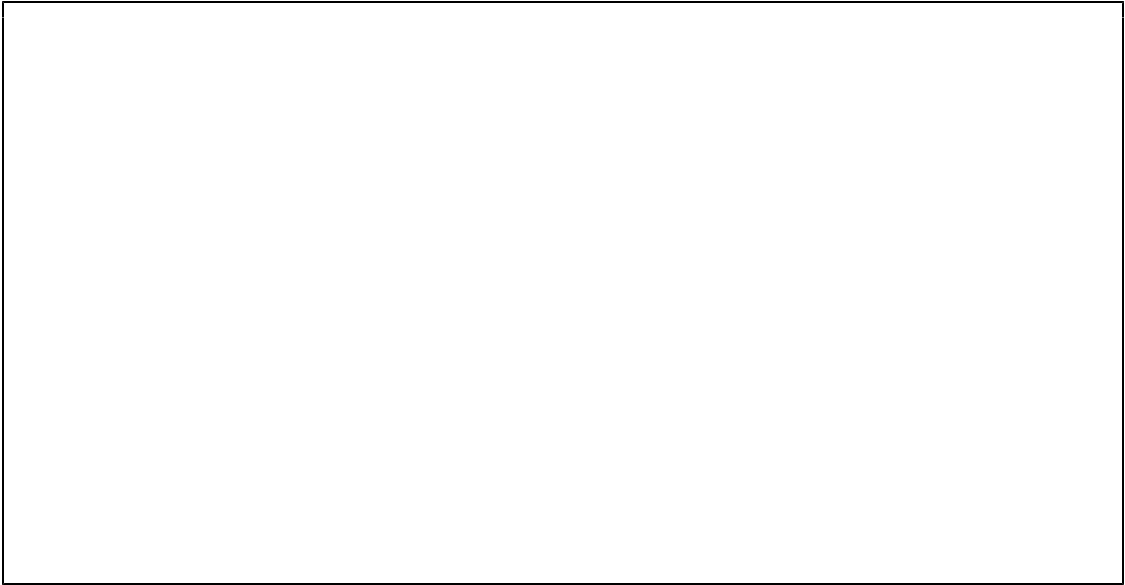
学習活動・発問	予想される児童の反応	指導上の留意点 ㊦評価
1 よりよく生きるのアンケート結果を知る。 2 教材「義足の聖火ランナー」を読んで話し合う。 ○ クリス・ムーンの写真を見て、気付いたことや思ったことを発表する。 ○地雷によって手足を失った時、どんなことを思ったり考えたりしただろう。 ㊦なぜ、クリス・ムーンは走り続けるのだろうか ・個人（ワークシート） ・グループ（ホワイトボード） ・全体 3 自分をふり返り、これからの自分の生き方について考える。 ○なりたい自分になるために、どんなことを大切にしていきたいか、考えたことや感じたことを書こう。 4 本時のまとめをする。 ○教師の説話を聞く。	・みんなも弱いところがある。 ・それぞれちがうが、なりたい自分があるんだな。 ・手足が不自由な人だ。 ・苦しそう。 ・なぜ、走っているのだろう。 ・イギリスの国旗を身に付けている。 ・なぜ、自分がこんな目に合うのか。 ・もう、平和のために働くことができない。 ・これから、どうやって生きていけばいいのか。 ・くやしい ・悲しい ・地雷に負けたくない。 ・自分に何かできることはないか。 ・人々に勇気を与えたい。 ・平和を訴えたい。 ・地雷除去に役立ちたい。 ・地雷に感心を持ってほしい。 ・困難に負けたくない。 ・強い人間になりたい。 ・あきらめない心 ・自分を励ます ・思いやりの心 ・夢をもつこと	・本時のねらいとする価値への方向付けをする。 ・グラフをスクリーンに映す。 ・写真から気付いたことを発表し合い、教材に対する問題意識をもてるようにする。 ・クリス・ムーンと地雷について補足説明をする。 ・後ろ向きな感情と前向きな感情を対比して板書し、困難に出会った時の苦悩と何とか乗り越えようとする人間の強さについて自分事として考えられるようにする。 ・サハラマラソンの説明を補足し、その過酷さを理解できるようにする。 ・クリス・ムーンに自我関与して、困難なことに挑戦する自分を支える思いについて考えられるようにする。 ・ホワイトボードを使ってグループで互いに考えを伝え合うことで、多様な考え方を知ることができるようになる。 ・児童の発言に対して揺さぶりや問い返しをすることで、クリス・ムーンの目指す生き方について多面的、多角的に考えられるようにする。 ・ワークシートに書く活動を通して、自分を見つめられるようにする。 ㊦ 困難を乗り越えようとする人間の強さ気高さを理解し、よりよく生きようとする意欲を高めている。(ワークシート・発表) ・教師自身の経験をもとに説話をする。

名前（ ）

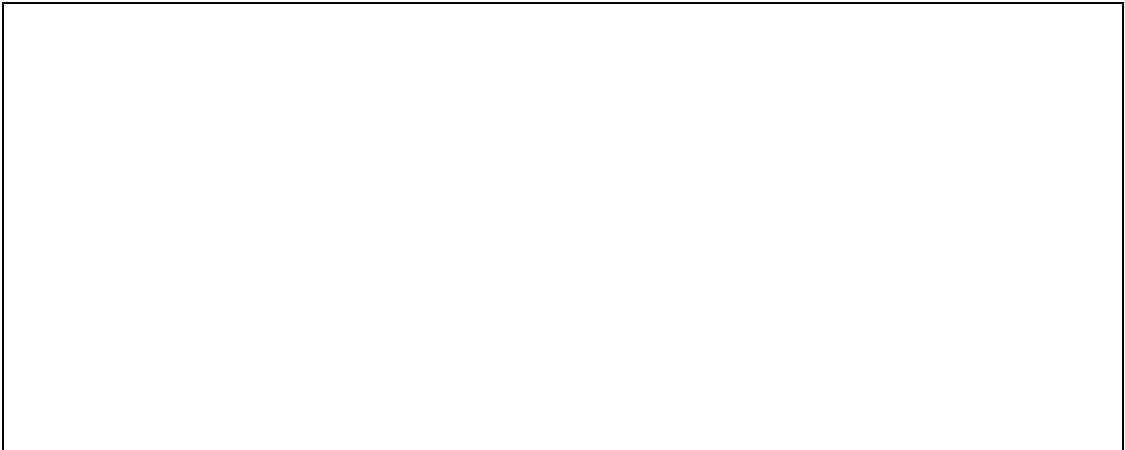
10／13

義足の聖火ランナー

1 なぜ、クリス・ムーンは走り続けるのだろう。



2 クリス・ムーンの生き方から学んだことや、自分がよりよく生きるために大切にしていきたいことについて考えたことを書こう。



ふりかえり

○友達との話し合いで、自分の意見を言うことができた。

よくできた ・ できた ・ 次がんばろう

○今日の学習で、大切なことについて考えることができた。

よくできた ・ できた ・ 次がんばろう